

卷二
第二期作戦

157

18-1

日時	行 動	方 面	記 事
0745 午前	0500 大島島ニテ進出(=01fg) 彰山丸・大吠崎・24.19ニテ敵之攻撃 セラル(民船)	24SF 11AF 太平洋	正月附近、敵活動三備
0745 午前	連山丸・釜石SE7ニテ敵之攻撃セラル (民船)	"	損傷輕微
0745 午前	二四三豆リ、遊撃機モニス也ニ來襲衣 (在ヨスカ)四五二号	"	"
0745 午前	北方機團座(在ヨスカ)四五二号 涼風(24.19)至近彈ニ引返シ電護 衛、下ニ二百〇六三〇シヨートランド着	沈没	"
0745 午前	被害(レ)レ兵員室左舷水線附近1.5X 2.5m 破孔其、他少破孔數依リ同室ヨリ	"	"

1469

158

181

時	動	方	記
0210 0516	1115	1005	前方洛宜漫水 <small>七八九月</small> 出之得
B-17 B-24 計	X-1 幻 <small>レーダー</small> 偵察	YX13 幻 <small>レーダー</small> 来襲	行方不明九名 重傷一名
12架 <small>バシル</small> 敵運航未襲			
		南天	
照射砲轟空戰 <small>依少</small> 車退 敵判發動			
機故障 加島方面 <small>等西</small> 墜落 (無線情報)			
戰死三名、重傷三名外、陸軍戰死四名			
重傷九名			
軍需部倉庫一 中破			
(58218 26.8.4)			

1470

159

— 18 —

87

			0410 0610	0355
B-17 X-1	B-24 X-2	スルミニ 二乗襲		
B-24 X-1 テ正ニ 二乗襲				
GKF.				
165 濱洲東岸コス島(偵察)				
162 加ハシラヤガ湾北方				
先遣部隊及GK方面部隊、一日以降概 不左通り海上交通破壊作戦実施				
6F 10三カドマユージラドフイ				
イ一濠洲東岸コス島(偵察)				
南東				
被害ナシ				
投彈24機走路一部破損セモ先着				
本年				
印度洋				
"				

1471

150

— 1 —

2 | 日

1472

18 - 1

1473

八八

1625

此島三八掃蕩繼續中 3KF、八里山、唐津及敵備船隊以之為軍討伐ニ協力

11月8日護送東京湾引蘭航行中金華山7:30行右舷尾探知音、曉知後間モナク50=雷跡

9号認メ反転三面旗、執拗ニ攻撃

菲蘭

十日未、敵兵匪約一万(ルソシ島)
三アシ諸島 5000 ミンダナオ島 2000)=テ
ルソシ島方面、投降者続出治安漸治改善セテラヤルモサヤ諸島特

ハナイ島セズ島三八尚頑強、
航戦中「ミシナ」才ノ島、於テモ東半部、沿岸櫓不良好十老サ木アレ
半島又諸島方面尚無匪一轟

勤アリ

外大氣泡及矛量、重油湧出ヲ認メ
事沈概不確実

内横
地

1625

1474

163

89

18 —

時	動	記
0820	索敵機 CX-5 TX-6 TB-8 前方不確 鳥島	方 面 部 隊
2355	南方北上中 C-1等 7、易度シダリ 未収穫率	方 面 部 隊
2300	轟爆轟 南東方面指揮官 FBG 全力以テ此 敵備	方 面 部 隊
1200	SNB 指揮ハ出動準備下令 ガス方面暴風 ナリ東風強吹 (一月一日以来天候不良ナシモ)	方 面 部 隊
	六日四五〇以後 F 使用可能 アイシ=約40 Fxb=約20 フバカル=約15 Fcx=約15 Feo=約35 フ集 申 feo 一二三中隊夜間雷電爆轟 待機	方 面 部 隊
	可能 Fcv 大破修理不能 (只損失在機全部) 大破 Fcv 修理	方 面 部 隊

1475

18-1

日 時	行 動	記 事
部 隊 方		
5 1200 0850 0920	が島 S 30° FBG 索敵千八 C1x4 C2x2 大數隻が 26 = SE = 航行ス 見抜 始々イ旨攻撃敵巡洋艦群。 他索敵十八 140 15H E 40 附近敵一部隊発見 少 203° 260° 北上中 B3 1x4	(a) 十支揚用機橋大破修理不能 (b) 浮標繫留中、甲標助一沈没 曳揚不能
南 26SF 東 11AF	(木) 荷揚機橋大破 (v) 浦塩丸(敵大爆弾依リ損傷) 岩礁搁坐 被害樹木帰還	(a) 250各(直轟彈)他一隻至近彈 f85(グラマン)機 爆墜
F8F 及 R 方面機全般攻撃準備中		

1476

1477

18-1

6

日

時

行

ノコ

沈没認定

動

方
面

記

事

時	行	方 面	記	事
0756	1025	1520	1100	
支鷄、初雁、蓬萊丁子四本(支引諸鳥 三隻)、帰途同様、口三敵柄、爆轟ヲ 受ク	テエ固ニ420×6 P38 X 8 来襲	ノコ 南東	青九首火打ニシボニ於テ彈薬糧食場陸用 火薬運送作業中敵機より襲撃を受け 乗組命守ニ係リ死没 士官一名、下士官兵三名敗財ヤウタル外 船長以下八名戦死ヲ遇テタムモート認 死傷若干 被雷ナシ	青九首火打ニシボニ於テ彈薬糧食場陸用 火薬運送作業中敵機より襲撃を受け 乗組命守ニ係リ死没 士官一名、下士官兵三名敗財ヤウタル外 船長以下八名戦死ヲ遇テタムモート認 死傷若干 被雷ナシ
午前敵大型手投弾數枚、山火事偵察	至近禪ニテ機械室並ニ缶室機械室ニ浸 水航行不能、初雁以降航行シム	南東		

1478

- 18 -

0508

0630

1010

0220

上陸セシタケノトビ中一(田龍九郎軍)又八

敵十。燐東セラレ火災

153
425
 Bx^2
 $d \times 6$
 $d \times 2$
針路
120
航行中

南
宋

○大○頃沈沒乘貢小舟幸被助中

(英風舞風教難當)

索敵機ハ火薬補給中ナリト判斷報告
セルモ指揮官ハ損傷巡洋艦ウ火薬船中
ナリシモト確是

索敵機八架補給中才判斷報告

南
宋

萬
卷

被害ナリ 楊陸作業開始引続キ爆轟
ヲ受ケツマリ

天候不良三引返

十隊六編成 ワイド夢幻室三号 B24×2機
発見攻撃シ B24×1集墜 B24×1黒煙ヲ

吐カシムモ雲中ニ選ス
モレスビトノヨリ六約ノ
FXTO

fx1
大破

大破

18-1

				8	7
				0610 0910	1440 1000
	2300	1830	1300	0300	6.17 P.3X2 1516 2-38X4 TB未襲 fx6
輸送実施	月八西阿丸(6650)	護衛下山	敵機15 正荷物甲乙及△未襲	陸軍中隊大発午三分乗口ンドバ鳥帰 蕩々鳥出先セ尾風浪太航行困難 ナリシ鳥引送ス	二空攻撃 (五八ニ空)
南東	南東	南東	敵兵△疑アリシ鳥	敵兵△疑アリシ鳥	P-39 X 3轟墜被害例(午降下)
			味方△勇戦△TB異状ナシ 26SF 11AF	味方△勇戦△TB異状ナシ 26SF 11AF	26SF 11AF
			鐘使用不能トナヒテ以ツチ直搾岸 揚陸統行乘員ハ知福丸移乗 △△泊地発△バウルニ向ク	鐘使用不能トナヒテ以ツチ直搾岸 揚陸統行乘員ハ知福丸移乗 △△泊地発△バウルニ向ク	

1481

120

18-1

時	行動	記事
0300 1515	B-17 X 9 B-24 X 9 P-38 X 16 B-26 X 4 A-20 X 13 T-1 X 12 Tb 未収 攻撃 （二五三室、五八ニ空）	1238 X 5 (兩3不確実) A-20 X 2 (兩1不確実) 轟落 B-24 X 3 B-17 X 2 黒煙ヲ吐 カミナタルモ轟落ニ至リ 被爆 捕炎上 炮中破 投 マーカス岬附近三十分離消息不明
方面	部隊	
南東	南東	
午後 マニバレー河口ヨリ歸投 中火イ25八日 龍丸(陸軍工)漂流中 1生存者 119	120 ハシングダ 10 附近ヲ哨戒 (3海)	早光投彈ヲ誤メテ外敵ヲ見ズ 更ニ九日、十日、十一日偵察 12モ協力搜索
南東	南東	
名収容 136 加島ヘ物糧補給		

1482

171
18-1

93

1043	1910	1810	0610	9	8	123
アリューシャン及千島方面各部隊ハ 索敵于八咫島 ^{154°} 登見 ^{266°} ニテ敵ノメー 特ニ嚴戒スルト共ニイ35ハ捕捉攻撃 ノ爲行動中	豊福丸(陸軍丁) 敵 ^{125°} 攻撃 ^{181°} 受ク 能登呂ハマカツサル海峽砲ニテ敵 敵 ^{125°} 攻撃 ^{181°} 受ク 名取 ^{125°} 敵 ^{181°} 攻	敵 ^{133°} 熱田島 ^{228°} 附近ヲ南下次テ 同部隊 ^{133°} 反轉北上セリヲ発見(陸 軍部隊)	アリューシャン及千島方面各部隊ハ 索敵于八咫島 ^{154°} 登見 ^{266°} ニテ敵ノメー 特ニ嚴戒スルト共ニイ35ハ捕捉攻撃 ノ爲行動中	アリューシャン及千島方面各部隊ハ 索敵于八咫島 ^{154°} 登見 ^{266°} ニテ敵ノメー 特ニ嚴戒スルト共ニイ35ハ捕捉攻撃 ノ爲行動中	敵 ^{133°} 熱田島 ^{228°} 附近ヲ南下次テ 同部隊 ^{133°} 反轉北上セリヲ発見(陸 軍部隊)	北方
南西	南洋	南洋	南洋	南洋	南洋	南洋
佐鎮	雷轟 ^{43°} 命中 ^{283°} 航行不能 43号船艇ニテ救難攻撃中	爆彈 ^{6番} 火一命中 ^{283°} 不發 他二枚攻撃 ^{283°} 爲洗進セリヲ発見セズ	雷轟 ^{43°} 命中 ^{283°} 航行不能 43号船艇ニテ救難攻撃中	雷轟 ^{43°} 命中 ^{283°} 航行不能 43号船艇ニテ救難攻撃中	雷轟 ^{43°} 命中 ^{283°} 航行不能 43号船艇ニテ救難攻撃中	雷轟 ^{43°} 命中 ^{283°} 航行不能 43号船艇ニテ救難攻撃中
後部魚雷一本命中 ¹³⁴³ 自力ニテ	魚雷命中衝擊 ^{125°} 爲推進軸破損 航行不能 ^{283°} 救難 ^{283°} 掃蕩中	魚雷命中 ^{125°} 航行不能 ^{283°} 救難 ^{283°} 掃蕩中	魚雷命中 ^{125°} 航行不能 ^{283°} 救難 ^{283°} 掃蕩中	魚雷命中 ^{125°} 航行不能 ^{283°} 救難 ^{283°} 掃蕩中	魚雷命中 ^{125°} 航行不能 ^{283°} 救難 ^{283°} 掃蕩中	魚雷命中 ^{125°} 航行不能 ^{283°} 救難 ^{283°} 掃蕩中

1483

172

日時	行動	記事
部隊方面		
1230	0600	0620 0850 0330
南東	南東	南東
空輸	海軍 陸軍	被害ナシ
19加島物糧補給 (25g)	19セントヨージ海峽南口ニテ敵ノ 発見 (25g)	アンドル入港度急修理 一週間ニテ度急修理
完成昭南西航入渠予定	雷轟二本命中セズ	

1484

94

被

0845

220

陸軍十偵察モレスE-1八ヶ原

舞凡八節半為上薄一東方二千數以
有効尤政事勿加) (40g)

外牛護弓加島=彈藥輸送

南
宋

南東

大型
fx34

中型
fx64

11
型
fx164

六、号令嚴，準備

敵
敵
敵

吉伯利西爾瓦
(5858) 小破航行可能

周易卷之三

獨生
八日夢高九
(4,000) 八卦使用不能陞岸
助

七日，由龍丸（544噸）沈沒，乘員約400人葬尸

卷之四

被害放自爆
投火上

卷之二十一

卷之三十四

本作戰中敵十一乘襲八往路延
陽至中延北歸沒中

ラエザラモア上陸陸軍部隊トハムバウル着毎日六千反車

南
宋

本作戰中敵十一乘襲八往路延
陽至中延北歸沒中

1485

174

18-1

10

日

2300

時

20B 烏雲天ヲ利用シエスペランズ岬ニ突入
揚陸開始

行

動

方面
部隊

記事

事

夜

初風シヨートラゴドニ帰投

本記事事は薄リ

初风は一日夜被多、低速力にて
自力航行（大日湖ヨリシヨートラゴド
八停波ヒ北風ヒテ）初風ヒ受取

敵ナ高速魚雷艇ニテ攻撃セラレ
風（16dg）モタウ雷命中必護イニテ
シヨートラゴドニ向テ、船内一部浸水
操舵装置並輪羅針儀装置
故障 戦死八名
(護衛ノルム風江風時津風)

南東
内地

士官室下左舷一本命中兩舷二百リ
長ナナメ巾五米、破孔ヲ生ジ且下
艦首約三米半毎下ナリ機関異状ナ
キモ現状ニハ自力航行。莫航共ニ危
険

沈没ス

南東

内地

大型船4
中型船64
小型船164

遭難
受取
傳染者未出、八時四

1250 沖風ハ勝浦ヒ180m
敵列、雷轟ヲ

九四

1486

175

18-1

11

95

(支那の南方 15)

木下
= 300
木下
= 400
敵来襲交戦中

0630

午後

2210

0515 0400

敵十ヶ我ガ 208
208 = 触接

我が上空直下 (265ft)

極洋丸 (TO⁺ 17545)
木下ネオ西岸 ミリミテ
碇泊中敵不攻奪ヲ受ク
19時ハ急行救助並撃蕩
935ft
103

之協力

笠置山丸 (海軍雜用丁⁺ 2427)
ハナナダ
17時三三敵ノ攻撃ヲ受ク

南西

南西

南東

南東

17時
ヨーロッパ島東方海面
加島
輸送ル上空敵空母
ミシシッパ
米龍丸 (1824)
北ト文戰 (ニコ空)

右舷界中央奥雷一本命中タリ
波水セモ沈没ハ處ナシ

1487

九五

18-1

時	行	動	方面	記	事
11	118 加島へ物糧補給(15時)				
12	夜	揚陸中止			
1340	揚 火 爆 導 返 (七 室)	島攻撃空襲で天候不良			
南15S 東6W	235S 11IAF	南25S 東11IAF	南25S 東16W	118 119 糧食50 弾薬5 生 料大砲燃料等方數 便乘者往航 陸軍28、海軍112名	135 136 36名
19 島、物糧補給セントセシモ敵 島雷艇一防害激シ揚陸中止	天候不良セリテニ市街ノ投弾相當 損害ヲ喫ヘタリ同地敵四六未ダ完 全修復サニアラズ使用ノ形跡ナキ模				

1488